



お お せ ど つ う し ん

大世渡通信

第55号
【2024年2月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆呉のお土産屋さんで初めての経験◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第55号をお送りいたします。

さて、先日、看板の仕事で調査に来てほしいとご依頼があり、私は代理店の方といっしょに呉市の中央棧橋に向かいました。そこにお土産物売り場があり、その看板の工事の調査でした。

現地ではその店舗の社長さんが出てこられ、看板の打ち合せは10分程度で終わったのですが、実はその後の雑談を通して初めての経験をしました。

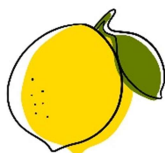
私「この棧橋は1日にどれくらいお客さんが来られるんですか？」社長さん「だいたい平均で700、800人来るんよ」私「そんなに来るんですか！？」実はちょうど隣に呉の戦艦などを飾っている博物館である大和ミュージアムがあり、週末やイベントのときはけっこう賑わうそうです。

お土産物売り場には呉のお土産、戦艦のグッズや呉の日本酒などいろいろ置いてありました。そして、社長さんが「人が多いときは表に広島県産の野菜とか果物をちょっと置いたりするんよねー」とおっしゃったので、蒲刈島で柑橘を育てている私はびっくり！私「そうなんですか！？うち柑橘農家もやって最近アンテナショップも出したんですよ！」社長さん「えーっ！？ちょっと、どんなもん扱いよるん？」私「広島県産の無農薬の野菜とか加工品とかこだわった商品が多いんですよー」社長さん「ほうなんじゃ！？そしたらぜひ卸してや」

看板のお仕事で行ったのにアンテナショップのお仕事までいただいてしまいました。初めての経験で代理店の人も「大世渡さん、そういうのもしているんですねー！」とすごいびっくりされていました。私から代理店の人に「出しゃばってすみませんでした」と謝りましたが、代理店の人は「い

いやいや、いいよいいよ！わしも初めて経験したわ。看板の話で他の仕事までもらえるなんて良かったねー！」とってくれました。

どこにご縁があるかわかりません。やっぱり雑談と言いますか、コミュニケーションは大事なあと、改めて思いました。



◆編集後記◆

長男(中2)と長女(小6)は小さい頃から、それぞれ3歳4歳の頃からずっと剣道を続けています。週末に大会があれば、いつも妻が子どもたちを会場に連れて行って試合の動画を撮影してくれます。先日、その動画を久しぶりにゆっくり見る機会があったのですが、2人とも面を打つスピードがものすごく上がっており、成長を感じ嬉しく思いました。また、長男は声変わりして面を打つときの声まで大人になっていて、とてもびっくりしました。子どもの成長は本当に早いです。

■■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■■

【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日
■血液型:O型 ■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(14歳)、天真爛漫な娘(11歳)

【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ grab luck(Grabラック)のインスタはこちら！



©GRAB_LUCK